

一一〇一二年度・学力検査問題【国語】

(中学帰国生)

注 意

- 一、試験時間は2科目合わせて80分です。
- 二、答えはすべて解答用紙にはつきりと記入しなさい。
- 三、解答用紙のみ試験終了後集めます。
- 四、問題は10ページで**一・二・三・四**の四題あります。開始の合図で必ず確認し、そろつっていない場合にはすぐに手をあげなさい。
- 五、本文の表現については、作品を尊重し、そのままにしてありますが、設問の都合上、省略した部分、表記を改めた部分があります。
また、特に指示のないかぎり、句読点も一字に数えます。

線あうおのひらがなを漢字に直しなさい。

音がどんどん下がっていくのが恰好いいね
左頬の笑窪が目に焼きついた。

1 ちよざくけんについて学ぶ。

2 授業中にきよしゅをして発言する。

3 秋の山にらくようが舞う。

4 空をとぶ鳥。

5 国がさかえる。

III ばくんと心臓が暴れる。
真琴だ。

真琴が教室に入ってきた！ まじで？ 同じクラス？！
俺は机の下でパパパン、と太ももを叩いた。

【近づかない。触らない。なるべくミニミニーションをとらない】
しかし黒板にはでかでかと書いてある。

友だち作んなつてこと？

真琴の席は最前列。前を向いてると先生は言う。

マスクのせいで声は聽こえづらいし、笑窪も見えない。
それでも俺は、明日が楽しみだった。

なのに。

二

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

一

I 「お母さんホント頑張ったなあ。快い勉強見て、笛吹いて前転後転して給食調理も用務員さんもこなして。PTAと四月の書類地獄がないのはよかつたけど」

A 俺も母さんも待ちに待つた今年度初、登校日の朝。雨だ。

B 「だるいな」「好きな子と同じクラスになれるかもよ」

「そんなやつ、いねえよ」

目が勝手に追ってしまう子ならいる。

II 『それ、なんて曲？』

水飲み場で訊かれたのは昨年の秋。

俺がハミングしていた曲の名を、真琴は暗記するように何度も呟いていた。

V 涙がたれてイヤフォンの隙間から耳に入り、歌声と混ざる。曲の

* 大量の宿題を机の端によけ、俺はCDに手を伸ばした。

IV その晩、市内で感染者が出た。また休校。

「少しずつ宿題進めとくのよ」

明日も休み、明後日も休み。終わりはいつ？

はああ。

合間に何かの割れる音が聴こえた。國から配られたお金とパチンコを巡る罵り合い。

先週の登校日が夢みたい。この曲を教えてくれた快は、思わず二度見するほど背が伸びていた。

ああ、お腹がすいた。

私の家は深海にあるのかもしれない。暗くて寒くて餌が少ない。私は息を止めてまた音楽に潜る。

VI 「真琴、どつか行くの」

やつと再開となつた晴れの朝、母は布団の中からそう言つてまた寝た。

外に出ると身体がべきべき膨らむ。海の底で潰れていたペツトボトルが徐々に空気を含んでいくように浮上。

教室に入るなり快と目が合つた。むつとした顔ですぐ逸らされた。

※3 今日の学活は自己紹介。

出席番号一番の私が名前と好きなバンドを言い、着席しようとしたそのとき。

先生が思いもよらないことを言つた。

「素敵なお顔を見せてちょうだい。」

ガキかよ。全員やんの。ブーイングが起きる中、どこからか「グツジヨブ」という囁きが聴こえた。

再び訪れた静寂の中で、私は用心深く、マスクを外した。

また快と目が合つた。今度は逸らされなかつた。

※1 ハミング：鼻歌のこと。

※2 CD…コンパクトディスクの略。音楽を再生するための円盤

※3 学活…学級活動の略。

※4 バンド…楽曲を演奏する集団のこと。

※5 ブーイング：不満の感情を表す声。

ほんの一瞬の出来事だつたけど、世界に光が満ち溢れ、指先まで力が漲るような気がした。

（『Story for you』講談社所収　一木けい「音楽」より）

問一 線A 「だるいな」・B 「好きな子」・C 「音が

（怡好いいね）とあります。これらは誰の言葉でしょうか。

次の中から適当なものを選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア 快

イ 真琴

ウ 快の母親

エ 真琴の母親

問二 線1 「ばくんと心臓が暴れる」とありますが、それはなぜですか。その理由を説明したものとして最も適当なものを次の

中から選び、記号で答えなさい。

ア 真琴から曲の名前を質問された時に無視してしまって以来、

イ 真琴が教室に入ってきたことで、同じクラスになつたと分

かりうれしく思つたから。

ウ 学校に来ないだろうと思い心配していた真琴が教室に入つ

てきて安心したから。

エ 休校になる前にけんかしたままになつていた真琴を見て、
氣まずく思つたから。

問三 線2 「私は息を止めてまた音楽に潜る」について。

(1) 「私」とは誰ですか。問一の選択肢の中から選び、記号で答えなさい。

(2) この「音楽」は「私」にとつてどのようなのですか。ていねいに説明しなさい。

問四 場面I～VIについて。

(1) 各場面の説明として適当でないものを次の中から一つ選び、

記号で答えなさい。

ア Iでは、学校再開当日の会話の中で、快の母が休校期間

中の努力を明るく振り返る様子が描かれている。

イ IIは、音楽をきっかけに快と真琴がお互いに意識はじめめる場面であり、時間の流れでいえばはじめに位置する。

ウ IVとVは、学校再開直後に発生した感染症対策による休

校期間中の快と真琴のそれぞの様子である。

エ VIまでは快の視点から語っていた物語が、Vからは快

の母親の視点から語られるよう変化している。

オ VIでは、暗い気持ちから明るい気持ちへと変化する真琴の様子が、ペットボトルのたとえによつて表現されている。

(2) 各場面から読み取れることの説明として、最も適当なものを

次の中から選び、記号で答えなさい。

ア **I** や **N** における快と母親の会話と、**V** や **VI** の真琴の様

子や母親の発言を比較することで、両者の家庭環境が非常に似たものであることが分かる。

イ **II** では見えていた「左頬の笑窪」が、**III** ではマスクによつ

て見えなくなっているという対比から、感染症の影響で変化した学校生活の様子が読み取れる。

ウ **VI** の「グッジョブ」という囁きは快のものと思われるが、

そこには長い間会うことのできなかつた快と真琴の再会を喜ぶ心情が凝縮されている。

エ **VI** で快と真琴は二回視線を合わせているが、最初に視線

が合つた時に目を逸らしたのは、音楽の話題でけんかした後で気まずかつたからだと考えられる。

問五 —— 線3 「ほんの一瞬の／＼気がした」とあります、この

時の「真琴」について述べたものとして最も適当なものを次の

から選び、記号で答えなさい。

ア 社会状況や家庭環境に不安を抱いている中、お互いに必要

としていることを快と共有できたように思い、明るい希望を

全身で感じ取っている。

イ 感染症によつて大きく変化した生活に息苦しさを感じた時、快の教えてくれたたくさんの曲によつて救われたことを、快

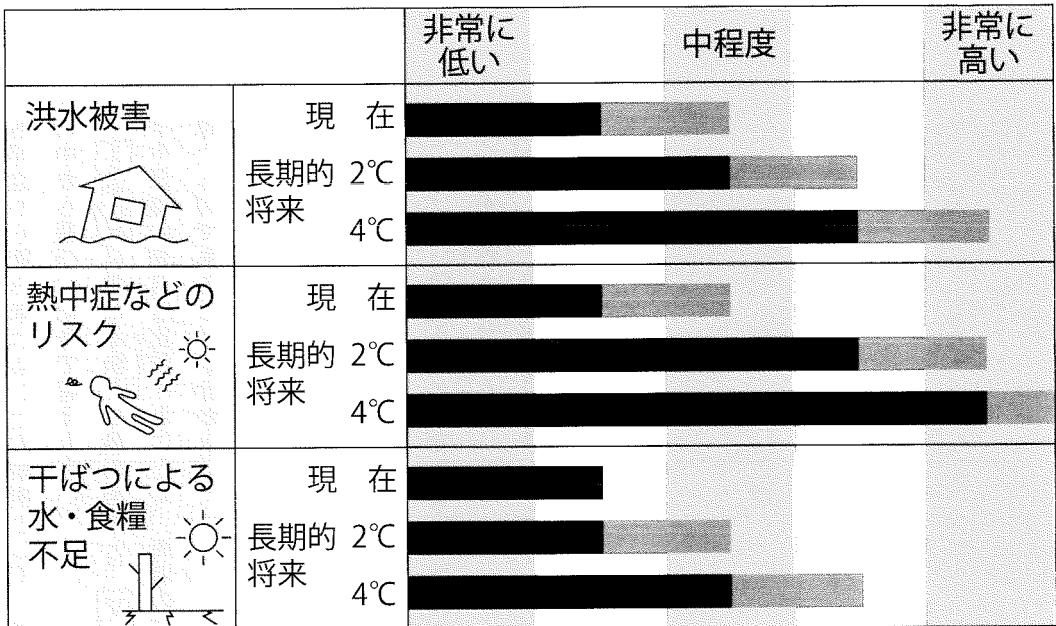
と目が合つたことで思い出している。

ウ 休校期間のあいだ快と快の教えてくれた曲に支えられた感謝の気持ちが、視線を合わせつづけた結果ようやく通じたことが分かり、うれしく思つている。

エ 音楽の話題から仲良くなつた快に、社会や家族に関する疑問や苦悩を解決してもらえる予感がしたため、早くその話が

したくてうずうずしている。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



*薄色部分は「適応」すれば防ぐことができるリスクの幅

出典：IPCC 第5次評価報告書より作成

図 温暖化の主な影響（アジアの場合）

近年相次いでいる大洪水、広い範囲で家屋などが水に浸った大被害の映像が頻繁にテレビなどの報道で見られます。また夏には35度を超えるような猛暑日も当たり前になり、熱中症で救急車に搬送される方も年間に1000人を超えて増え続けています。こういった異常気象も深刻化させているのが地球温暖化です。

最新の科学によると、地球の温度は産業革命以降、人間の活動によって約1度上がりました。もしこのまま私たちが何も対策をしなければ、今世紀末には気温が約4度上昇すると予測されています。

あなたは4度の上昇と聞いてどう思いますか？ ふだんの生活でも昼間の気温と夜の気温の差はもつとあるので、4度くらいしたいしたことはないと思うかもしれません。しかし、これは地球全体の平均気温なので毎日の気温差とは異なるのです。

地球の平均気温の変化で見ると、たとえばいまから1万5000年前の氷期の時代といまとの気温の差はわずか4度から7度くらいでした。これは1万5000年もかかる少しづつ上がってきたものでした。しかし、たった100年という、地球の46億年もの長い歴史から見るとまばたきするようなわずかな時間に4度もの変化があるとすると、共生できない生物がたくさんいることは想像できると思います。このまま何もしないと、こうした劇的な変化が起きてしまうのです。ここで「あれ、温暖化防止っていうなら、気温が上昇しないように

するべきでは?」と思うかもしれません。でも、残念ながら、気温上昇を完全に抑える選択肢はもはやありません。なぜならば、世界の二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量はまだまだ増え続けているからです。そのため地球の平均気温はこれからも上がり続けるので、その気温上昇をどのレベルで抑えることができるのかというのが、私たちに残された選択肢なのです。

I 暖化の原因から見ていきましょう。地球暖化は人類が産業革命以降ずっと排出し続けてきた温室効果ガスの影響によって引き起こされています。

代表的なものは二酸化炭素です。二酸化炭素はなぜ増えたのでしょうか?

人類は、18世紀半ばごろから、石炭を燃料として使ってエネルギーを作り出し、工業化を進めました。たとえば石炭を燃やして蒸気を作り、その蒸気で工場の機械を動かしたり、蒸気機関車を走らせたりしたのです。これが産業革命です。

19世紀以降は石油が使われるようになり、車を走らせ、電気を作りだし、いろいろな工業製品が作られるようになつて、先進国はいまの豊かな生活を手にしました。これらの生活を支える石炭や石油、天然ガスは、化石燃料と呼ばれます。昔の動植物の死骸が地中に堆積して、そこで長い年月がかかつてできた化石であるためです。

化石燃料は炭素の塊であるため、掘り出して燃やすと、空気中の酸素とくつついて二酸化炭素となり、大気中に出でいきます。私たちが電気を使つたり、車に乗つたり、工場で作られたものを使つ

て暮らしている生活は、二酸化炭素を出し続けている生活なのです。

これが地球温暖化を引き起こしているのです。

この二酸化炭素は、とても安定したガスなので、ひとたび大気中に排出されると、森林や海洋に吸収されないかぎり、いつまでも大気中に漂い、たまり続けます。その大気中の濃度に比例して、地球の気温が上がり続けます。そのため、いずれ化石燃料からの二酸化炭素の排出をゼロにしなければ、気温上昇は抑えられないのです。

ここで、私たちが何もしないで4度上がつてしまふ場合と、2度に抑えた場合で、暖化の影響はどのように違うか、見てきましょう。

科学的根拠を見るとには、信頼できる科学の知見を選ぶ必要があります。温暖化の場合には、国連と世界気象機関により1988年に設立されたIPCC（気候変動に関する政府間パネル）の出す報告書が、世界中の政府から最も信頼されているものです。

III、IPCCは世界中の温暖化に関する研究のうち、科学者同士がお互いにチェックして、信頼できると考へた最新の知見を集めて、5～7年ごとにこれを発表しているからです。地球温暖化について、いま最も多くの科学者たちが賛同する科学の報告書ということになります。

そのIPCCによると、日本を含むアジアへの三大影響として、洪水被害、熱中症などによる死亡リスク、そして干ばつによる水や食料の不足があげられています。

図では、2度に気温上昇を抑えた場合と、4度まで上がつてしまつた場合の影響のリスクがグラフで示されています。洪水や熱中症の場

合は、4度を超えるとリスクは非常に高くなりますが、気温上昇を2

度に抑えたら、そのリスクは中程度に抑えることができるのです。

ここでのることは、4度上がってしまうともはや人類が共存できないような悪影響が及んおよでしまう、2度に抑えられたらかなり影響は抑えられるけれども、それでもいまよりもかなりの悪影響が予測される、ということです。

すなわちみんなで頑張って温室効果ガスを減らして、気温上昇を2度未満に抑えることは非常に大切なですが、一方で深刻化が予測される洪水や熱中症などの被害に備えることも同時にやつていかないといけないのです。

みなさんがこれから生きる世界は、温暖化と共存しなければいけない世界です。これらの環境問題を知るということは、これから地球に生きるリスクと、命を守るためにどんな行動が求められているかを知ることなのです。

これから社会は、深刻化する温暖化の影響を予測し、被害を最小限にするように備えなければなりません。これを「適応」と言います。日本の場合は、世界の平均気温が4度上がるときには、日本の平均気温はだいたい5度上ると予測されています。いま、私たちが慣れ親しんでいる四季がある気候は、これから大きく変わります。日本の夏は長くなり、30度以上の日が3か月以上続くと予測されています。熱中症で亡くなる方は、すでに年間1000人を超えていますが、より温暖化した近い将来には、少なくとも熱中症による死亡者は2倍以上になると予測されています。

これからは新しい考え方が必要になります。⁴

たとえば熱中症の場合、夏の暑いさかりに外で運動しているときや、戸外で仕事をしているときにかかるというイメージがありますか？ 実はデータでみると、熱中症の死亡者数のうち、半数が家の中など屋内ないで亡くなっているのです。一番多いのはお年寄りです。「なんか暑くてだるい、気持ち悪いな」と思って家の中で横になつていて、うちに、意識がもうろうとして救急車で運ばれ、亡くなる、といったケースが増えていきます。

温暖化が進むこれから世界では、これまでの常識にとらわれずに、家中でも熱中症になるという前提で備える、という新しい考え方が必要になるのです。

また、今後さらに台風が強大化し、大洪水も増加すると予測されていますが、みなさんは洪水の前に避難ひなんする、といった場合に、自宅近くの避難所に逃げる、というイメージがありませんか？ ところが東京や大阪、名古屋などの大都市はたいてい海のそばにあるため、海の水面よりも低い土地が広がっていることが多いのです。たとえば東京の荒川や江戸川など大河川の下流地域では、一帯が海拔ゼロメートル地帯であるために、いつたん洪水となると、水が1~2週間にわたつて引かないことが予測されています。そのためこういった地域では、自宅近くの避難所に逃げても危険なのです。

N 洪水が予測される1ヶ月前に避難しなければなりません。なぜならば周辺の100万人以上が同時に避難するうえ、動く手段である公共交通機関を担う方々

も当然ですが避難しなければなりませんので、当日では逃げ遅れる可能性が高いからです。

実際に2019年5月に、東京都江戸川区が「ここにおいてはダメです」と書かれた水害のハザードマップ（自然災害の被害を予測した地図）を出して区内に大きな衝撃を与えました。江戸川・墨田・足立・葛飾の江東5区の海拔ゼロメートル地帯では、巨大台風が都心に上陸し、荒川と江戸川が同時に決壊した場合には、約250万人が浸水被害を受けると想定して、「自主的広域避難情報が発表されたら、すぐに江東5区外の安全な場所へ避難を開始してください」と呼びかけています。

温暖化が進んだ世界ではこれまでの常識が通用しません。新しい考え方で温暖化の影響に備える「適応の策」が不可欠なのです。みんなも自分の命は自分で守るという意識を持ち、さらに古い常識にとらわれがちな大人たちに新しい考え方を知らせる役割も果たして下さいね。

（小西雅子『地球温暖化を解決したい——エネルギーをどう選ぶ?』

岩波書店より）

※1 リスク：危険の生じる可能性。

問一 I N Vに入る言葉として適當なものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。（ただし、同じ記号を二度使ってはいけません。）

ア つまり

イ しかも

ウ まず

エ なぜなら

問二 ——線1「地球温暖化」とあります。それについて述べたものとして最も適當なものを次のなかから選び、記号で答えなさい。

ア 産業革命以降、急速に地球の温度は上昇しており、現在では昼夜の気温差は4度を超えるまでになった。

イ 46億年という地球の長い歴史から考えると、1万5000

年で4度の気温上昇は、異常と言わざるをえない。

ウ このまま地球の平均気温が急激な上昇を続けた場合、地球は再び氷期に突入することになる。

エ 気温が上昇することで、35度を超える猛暑日が連日続くなどの異常気象と、それによる被害が深刻化している。

問三 ——線2「温暖化の影響」とあります。その説明として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 温暖化の影響によって、全世界で気温30度を超える日が3

か月以上続き、熱中症による死者数は現在の2倍にまで増えると予測されている。

イ 温暖化が深刻な問題となつて以降、それまで信頼されてい

なかつたIPCCのデータが、科学者たちが賛同する科学的な報告書として注目されている。

ウ IPCCの報告によれば、日本を含むアジアでは今後、洪

水被害・熱中症による死亡リスク・干ばつによる水や食料の不足の三つが深刻化すると予測されている。

エ 地球の気温が4度上昇した場合、もはや人類は地球で生存できなくなつてしまふが、2度未満に抑えれば、死亡リスクは中程度にまで下げることができる。

問四 ——線3「図では」とあります。本文をふまえて、冒頭の図から読み取れる内容として適当なものを次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 現在、洪水と熱中症のリスクは高い状態にあるが、「適応」

すれば干ばつと同程度にまで抑えられる。

イ 洪水は、気温上昇を2度に抑えることで、リスクを中程度に抑えることができる。

ウ 干ばつによる水や食料の不足のリスクは、現在でも非常に高く、緊急の対応が必要である。

問五 ——線4「新しい考え方」とあります。それについて述べたものとして適当でないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 温暖化を完全に抑えることは不可能であるため、気温の上昇を2度未満に抑える努力をし続けるとともに、温暖化による被害に対して準備をしておく必要がある。

イ 環境問題に興味を持ち、温暖化の影響を具体的に知り、我々の命を守るためにどのような行動が求められるのかを考えながら、温暖化との共存を止めなければならない。

ウ 热中症を屋外で発症するものととらえたり、洪水の事前避難として近所を想定したり、といったこれまでの常識を捨てて、新しい考え方をもつて行動していくべきである。

エ 新しい世代には、新しい考え方で温暖化の影響に備え、自らの命を守るだけでなく、古い常識にとらわれがちな大人たちに、新しい考え方を知らせるという役割もある。

工 热中症は、気温の上昇が4度を上回った場合、対策をほどこしても非常にリスクが高くなる。

四

言葉の意味や使い方に關する後の問い合わせに答へなさい。

問一 次のカタカナ語をかんたんな日本語で説明しなさい。

- 1 桐光学園は都心へのアクセスがよい。
- 2 中立のスタンスを保つ。
- 3 生きていくのに必要なスキルを身につける。
- 4 朝起きてからのルーティーンはありますか。

問二 次の——線部の「ざわり」という表現について、まちがつた使い方をしているものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア どこからか、耳ざわりの良い音楽が聞こえてきた。
イ 初めて食べたプリンの舌ざわりに感動する。
ウ 新しいタオルは肌ざわりが良い。
エ 目ざわりな看板がならんでいる。

〔国語〕

解答用紙（中学帰国生）

問

四

(1)

(2)

問

五

問

三

(1)

二

問

一

A

一

あ

	ちよさくけん
--	--------

B

C

問

二

う

	らくよう
--	------

え

	と
--	---

ぶ

お

	さか
--	----

える

受験番号

氏名

得点

四

問

一

2

3

4

二

問

三

問

一

II

III

IV

問
四

問

五